



ひまわりリング通信

平成 26 年 8 月号

第 012 号

平成 26 年 8 月 25 日

すくすくスクールでの出前公演



去る 5 月 31 日(土)の午前、篠崎第 3 小学校すくすくスクールの遊戯室において、1-3 年生と先生方約 35 名を前に指人形劇による交通安全教室を開催しました。今回は公演直前になって出演予定メンバーに欠席者(1 名)が出たため急きょ新メンバーを迎えての公演となりました。ただ、今回の公演が第 7 回目の指人形劇公演となり、私たちにとっても回を重ねてきたことが、新メンバーを迎えても、何とか無事に乗り切ることが出来たものと思っています。今回の公演では、劇中の指人形からの声掛けに対して、子供たちの反応がいつもと異なり、否定的な返事しか返って来なかったため、その対応に若干の戸惑いを感じたことが印象に残っています。しかし公演後の指人形との触れ合いコーナーでは、いつものとおり無邪気に人形と遊ぶ子供たちを見ると、私たちの心も和み、今までも増してこの活動を続けていこうという気持ちになりました。



久しぶりの寸劇公演

去る 6 月 15 日(日)の午後、南葛西会館において、くすのき南葛西クラブの「お誕生日会」があり、その場をお借りして約 50 名のお客様を前に寸劇による交通安全教室を開催しました。今までは 3 幕から成る寸劇公演でしたが、昨年 12 月より自転車の左側通行が法律で義務化されたことから、それを題材に一幕を追加した 4 幕構成の寸劇公演として、今回初めて披露することになりました。ただ、今回の会場が、今までと異なり、広々とした舞台付の会場であったので、私たちも、久しぶりの公演でしたが、のびやかに楽しく演じることが出来ました。今回のお客様は女性が多かったのですが、私たちの演技を真剣に観て、自転車のルールやマナーの解説にも熱心に耳を傾けて下さいました。特に、公演後の質疑応答では積極



的に発言するなど、自転車への関心の深さを感じられました。また荒木会長からは次回もお願いしたいとの嬉しいお言葉を頂くなど、久しぶりの寸劇公演にしてはまずまずの評価を頂きました。



尚、今回の公演を葛西警察署の小寺総括係長にも観て頂きましたが、後日、感想として「ユーモアがあり、自転車のルールやマナーの説明も出来ていて、とても良かった」と、お褒めの言葉を頂戴しました。

自転車文化センターを訪問して



去る 8 月 3 日(日)午後、私たちは今年 4 月に目黒駅近くの自転車総合ビル内に移転した「自転車文化センター」を訪問しました。同センターは、自転車に関する国内外の貴重な資料や書籍を多く所蔵し、希少な歴史的自転車等多数展示しており、様々な情報を入力することが出来ます。当日は 3 年半振りに再会した学芸員の谷田貝一男氏により案内して頂きました。7 月より特別展示中の「子ども用自転車の歴史展」については、昭和天皇が愛用した三輪車(写真)をはじめ子ども用自転車の進化の変遷等を詳しく説明して頂き、私たちも子供の頃を思い出しとても懐かしく思いました。その後、会議室で約 1 時間にわたり自転車について意見交換を行いました。私たちからはその後の活動概要について説明し、谷田貝氏からはご自身の今迄の研究成果や体験談を含めた自転車の最新情報等々、いろいろ参考になるお話を聞くことができ、大変有意義な訪問となりました。特に、「自転車のルールやマナー」を守るためには、警察官による取締りの強化よりルールを遵守した自転車利用者への優遇措置(ポイント制度等)を検討した方がより効果的であるとのことでした。皆様も、是非、一度見学されてみては如何でしょう。



ひまわりリング連絡先：



090-6149-2808 (中山) 090-6030-7334(堀田)